

環境都市常任委員会

(令和6年5月16日)

環境都市常任委員会

午前 11 時 00 分 開会

○大野祐司委員長 ただいまから、環境都市常任委員会を開会します。

本日の会議につきましては、タブレット端末に掲載した日程により進めてまいります。

それでは、2、協議事項、(1)、人手不足の状況下における持続可能な地域経済の活性化のうち、ア、所管事務調査の振り返りについてを議題といたします。

昨日までの3日間において、所管事務調査を実施させていただいたところですが、皆様の御協力により、実りある内容になったと考えております。

改めて、お礼申し上げます。

所管事務調査で得た知見につきましては、皆様に作成いただく所感を集約させていただき、正・副委員長でとりまとめたと思いますが、現時点で委員の皆様から、常任委員会の政策提言テーマである、人手不足の状況下における持続可能な地域経済の活性化について、本市で参考とすべき点等、御意見を頂きたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、所管レポートを各委員で提出していただくということでよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

では、5月中に御提出いただければと思います。

次に、イ、今後の協議の進め方についてを議題といたします。

前回の協議の場で、参考資料としてお示しさせていただきましたが、再度御確認させていただきたいと思います。資料1について、議会局から説明をお願いします。

議会局書記。

○議会局書記 それでは、資料1について御説明させていただきます。

資料1は、政策提言のスケジュール案となります。

まず、1段目の常任委員会の欄を御覧ください。委員会の開催は、原則、議会月を除いて毎月開催し、政策提言に向けて御協議していただく形となります。

次に、2段目の所管事務調査につきましては、昨日までの3日間で実施させていただきました。

次に、3段目の議会報告会につきましては、今後、調査・研究を進めていくに当たり、必要に応じて、関係団体との意見交換を実施することができます。意見交換を行う場合は、7月から9月までの間に、意見交換先の選定と調整を行い、11月中には、意見交換を行っていただくと、政策提言に反映できるのではないかと考えております。

次に、4段目の調査研究につきましても、議会報告会と同様、必要に応じてアドバイザーの活用をしていただくことができます。

最後に、５段目の議会全員協議会につきましては、各常任委員会で提言書が作成できましたら、議会全員協議会の場において、各常任委員会の正・副委員長から提言内容について発表いただき、全議員で確認後、市長へ政策提言をさせていただく形になります。

今後の協議の進め方については、以上となります。

○大野祐司委員長 ただいま議会局書記より説明いただきましたが、スケジュールを考えると一定の方向性を決めていかなければいけない時期に来ていると思いますが、今後の協議の進め方につきまして、皆様どうでしょうか。

暫時休憩します。

午前 11 時 04 分 休憩

午前 11 時 55 分 再開

○大野祐司委員長 再開します。

今後の協議の進め方について、御意見のある方は挙手をお願いいたします。

田中めぐみ委員。

○田中めぐみ委員 では、６月に協議会を皆さんで行って、プレゼンテーションをしていただきたいと思いますので、準備をよろしくをお願いいたします。

○大野祐司委員長 そのとおりでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○大野祐司委員長 よろしくをお願いいたします。

以上で、環境都市常任委員会を閉会します。

午前 11 時 56 分 閉会